

琉球大学学術リポジトリ

カテーテルアブレーション後の心房細動再発予測における心臓周囲脂肪量の有用性

メタデータ	言語: en 出版者: 琉球大学 公開日: 2022-08-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 前田, 峰孝 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002019524

2019年 7月 1日

(別紙様式第7号)

論文審査結果の要旨

報告番号	課程博 *第 号 論文博	氏名	前田 峰孝
論文審査委員	審査日	2019年 6月 28日	
	主査教授	[署名] 田中 一郎 [印]	
	副査教授	[署名] 田中 一郎 [印]	
	副査教授	[署名] 岡 吉 幸男 [印]	
(論文題目)			
Usefulness of Epicardial Adipose Tissue Volume to Predict Recurrent Atrial Fibrillation After Radiofrequency Catheter Ablation			
(カテーテルアブレーション後の心房細動再発予測における心臓周囲脂肪量の有用性)			
(論文審査結果の要旨)			
上記論文に関して、研究に至る背景と目的、研究内容、研究成果の意義、学術的水準等について慎重かつ公正に検討し、以下のような審査結果を得た。			
1. 研究に至る背景と目的			
心臓周囲脂肪量 (epicardial adipose tissue volume : EATV) と (カテーテル) アブレーション後の心房細動再発の関連を示す報告は増えているが、その臨床的・診断的有用性の評価は不十分である。本研究では、体格を考慮した EATV index {EATV index (ml/m ²) = EATV (ml) / 体表面積(m ²)}を用いて、EATV と心房細動再発の関連を調べ、EATV index の心房細動再発予測のカットオフ値を算出した。			
2. 研究内容			
2010年5月から2016年4月まで豊見城中央病院でアブレーション治療を行った心房細動218例を対象とした。アブレーション後の平均観察期間は528±435日(最長1890日)で、心房細動再発がなく洞調律を維持した症例は72%であった。多変量解析では、EATV index (ハザード比HR 1.02 [95% CI 1.00-1.03]、p=0.012) と心室中隔壁厚 (HR 0.71 [0.57-0.87]、p=0.012) が心房細動再発と有意に相関した。ROC曲線に基づく心房細動再発予測のEATV index カットオフは116 ml/m ² であった。Kaplan-Meier曲線でみた心房細動再発率は116 ml/m ² 以上群(64%)のほうが116 ml/m ² 未満群(31%)より多かった(p=0.002)。			
以上より、EATV index が、アブレーション後の心房細動再発の独立した予測因子であることが示された。			

3. 研究結果の意義と学術水準

本研究では、体格を考慮した EATV index を考案し、これがアブレーション後の心房細動再発の独立した予測因子である可能性を示した。本研究は、学術的価値があり、国際的にも評価されるものである。

以上により、本論文は学位授与に十分に値するものであると判断した。

- 備考
- 1 用紙の規格は、A4とし縦にして左横書きとすること。
 - 2 要旨は800字～1200字以内にまとめること。
 - 3 *印は記入しないこと。

2019年7月1日

(別紙様式第11号)

学 力 確 認 結 果 の 要 旨

報告番号	*論文博第	号	氏名	前田 峰孝
論文審査委員	審査日	2019年6月28日		
	主査教授	[Handwritten Signature]		[Red Seal]
	副査教授	[Handwritten Signature]		[Red Seal]
	副査教授	[Handwritten Signature]		[Red Seal]
(学力確認結果の要旨)				
学力の確認は口頭による公開検討によって行い、以下の件について確認した。				
1. 提出論文の内容、意義についてよく把握していること。				
2. 研究の目的と方法について理解、熟知していること。				
3. 研究の結果について正しく解析していること。				
4. 関連研究の文献をよく理解していること。				
5. 研究成果の展望について確かな見解を有していること。				
よって大学院博士課程を修了した者と同等以上の学力を有するものとして判定した。				

- 備考 1 用紙の規格は、A4とし縦にして左横書とすること。
2 *印は記入しないこと。